

科目名 **地理探究**

普通科選択文系・理系 理数科選択
3年次・4単位

現代世界の地理的諸課題を、自然環境や人口、生活文化、民族などの項目から空間的な規則性や傾向
目標 それらの要因を系統地理的に考察する力を養う。さらに現代世界の諸課題について地球的視野から理解し、その対策や持続可能な社会を構築する一員としての自覚を養う。

位置づけ 2年時の地理総合で学習した内容から、世界のできごとの関連性へと思考を広げつなげる。

■使用する教材

- ・教科書 新詳地理探究（帝国書院）
- ・新詳高等地図（帝国書院）
- ・資料集 新詳地理資料 COMPLETE2024（帝国書院）
- ・過去の模擬試験問題
- ・自作プリント ほか

■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法

- 予習 教科書の用語調べ
- 授業 ICT教材を利用した学習による要点の整理
統計資料の読み解き、過去の模試問題の解説
- 復習 学習のまとめ

■学習する単元とおおよその時期

- 第1部 現代世界の系統地理的考察
 - 第1章自然環境、第2章資源・産業【4～6月】
 - 第3章交通・通信、第4章村落・都市【7～9月】
 - 第5章生活文化、民族・文化【10月】
- 第2部 現代世界の地誌的考察
 - 第1章地域区分、第2章世界の諸地域【11～12月】
- 第3部 現代世界における日本の国土像
 - 第1章持続可能な国土像【1月】

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	A 地理事象について地図や統計資料などを活用し総合的にとらえることができる。 地理事象の関連性や背景、知識を深く理解している。	現代の地理的事象に至った過程を、地域の文化と伝統や地域的特色や差異など、多面的に考察し、公正な判断や適切な思考・表現ができる。	地理に興味を持って取り組み、現在よりも力を伸ばすための活動を主体的に行っている。 気づきや考察、新たな疑問点など他者に伝えることができる。
	B 基礎的な地理事象について地図や統計資料などを活用してとらえることができる。その知識を身につけている。	現代の地理的事象に至った過程の考察に関する資料を読み取ろうとし、判断や表現につなげることができる。	授業に参加し、熱心に授業に取り組むことができる。気づきや考察などを持てるよう学習に取り組んでいる。
	C 上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	単元テスト、小テスト	単元テスト、小テスト 授業中の発言内容	授業への参加態度 課題や学習ノートの提出状況

◎単元テスト予定表

単元テスト	教科書			実施予定
1回目	第1部	第1～2章	現代世界の系統地理的考察	6月
2回目	第1・2部	第3～5章	現代世界の地誌的考察	9月
3回目	第2部	第1～2章	世界の諸地域	11月